

定三閑スル件
右閣議ニ供ス

指 令 案

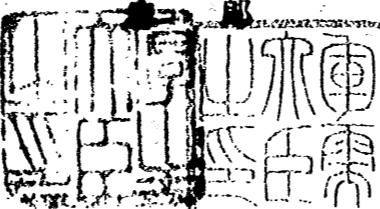
昭和十九年度國民動員計畫策定
三閑スル件請議，通

一九軍需閣第五五號

昭和十九年八月十四日

軍需大臣 藤原銀次郎

厚生大臣 廣瀬久一



内閣總理大臣 小磯國昭

昭和十九年度國民動員計畫策定ニ關スル件

標記ノ件ニ關シ別冊ノ通閱議決定相成度此般閣議ヲ請

フ

日本標準規格 11-4

昭和十九年度國民動員計畫策定ニ關スル件

昭和十九年度國民動員計畫へ決戦ノ現段階ニ即應シ戰時生產ノ急速ナル增强ヲ圖ル爲軍動員トノ關係ヲ考慮シ人的國力ノ完全動員ヲ期スルコトトシ左ノ要領ニ依リ之ヲ策定ス

第一 方 针

- 一 需要ニ付テバ最少要員ヲ以テ最大效率ヲ發揮ヒシムルヲ本旨トスルト共ニ緊急増産ノ要度ヲ考慮シ特ニ航空機・艦船・兵器・石炭・其ノ他ノ主要基礎物資・輸送及國防土建ニ重點ヲ置ク
- 二 減耗補充要員ノ算定ニ付テハ特ニ軍動員ノ強化ヲ考慮ス
- 三 供給ニ付テハ國民戰意ノ昂揚ヲ基調トシ國民各層ノ完全動員ヲ行ヒ特ニ女子動員ノ強化・學徒ノ徹底動員・男子從業者ノ配置規正等ニ重點ヲ置ク
- 四 戰局ノ推移ニ伴フ生產事情ノ變化ニ即應シ動員ニ機動性ヲ發揮スルコトトシ勤労ノ全面的活用ヲ圖ル

第二 要領

一 需要

- (一) 計算ノ對象タル業務及要員ノ範囲ハ概本前年度同様トスルモ
當時要員及臨時要員ノ區別ヲ廢止ス
- (二) 方針ニ掲タル以外ノ產業ニ於ケル要員ニ付テハ新規増加ハ
努力テ之ヲ抑止シ其ノ已ムヲ得ザルモノニ付テハ原則トシテ女
子ヲ以テ之ニ充ツ
- (三) 下級事務職員及公務職員、警察消防刑務官吏ヲ除クニ付テ
ハ原則トシテ新規増加ヲ認メズ其ノ已ムヲ得ザルモノニ付テハ
原則トシテ女子ヲ以テ之ニ充ツ
- (四) 農業ニ付テハ前年度同様新規國民學校修了者ノ一定數ヲ確保
ス
- (五) 外地及滿支ノ要員ニ付テハ内地ノ勤労需給トノ調整ヲ勘案シ
最少限度ヲ供出ス

二 供給

- (一) 一般男子ニ付テハ各產業ニ於ケル供出可能部門ヨリノ動員才
徹底スル外女子ヲ以テ代替シ得ル男子從業者ヲ特ニ男子ヲ必服
トル緊急ナル部門へ配置轉換スル者ヲ相當數見込ム
- (二) 女子ニ付テハ動員手段ヲ強化シ無業者ハ勿論有業者ヨリモ相
當數ノ供出ヲ見込ム
- (三) 學徒ニ付テハ通年動員ヲ徹底シ中等學校二年以下及國民學校
高等科ヲモ動員ノ對象トス
- (四) 農工調整ニハ特段ノ留意ヲナシ農業ヨリノ供出ハ滿洲開拓青
少年義勇軍ノ外ハ已ムヲ得ザル限度ニ止ム
- (五) 朝鮮人勞務者ノ内地移入ヲ飛躍的ニ増加スルト共ニ華人勞務
者ノ本格的移入ヲ行フ

第三 措置

一 各產業部門ニ於ケル量及質ニ關スル極端要員ノ推定ヲ基礎トシ

職業配分ノ適正ヲ圖ル

二 勤労者ノ計畫配置ニ關聯シ勤労者ノ移動制限ヲ強化徹底ス
三 各業種別ニ女子使用標準率ヲ設定シ男子從業者ノ配置規正ヲ實施ス

四 徵用制度ノ運用ニ付事前銓衡ヲ實施スル等彈力性ヲ付與シ地方長官ヲシテ適時適確ナル措置ヲ講ゼシム

五 女子勤員ニ付テハ女子ノ使用制限・女子挺身除制度ヲ強化スル外女子ノ徵用ヲ行フ

六 女子勤員ノ強化ニ伴ヒ交替制ニ依ル女子ノ夜間作業ニ關スル制限ヲ緩和ス

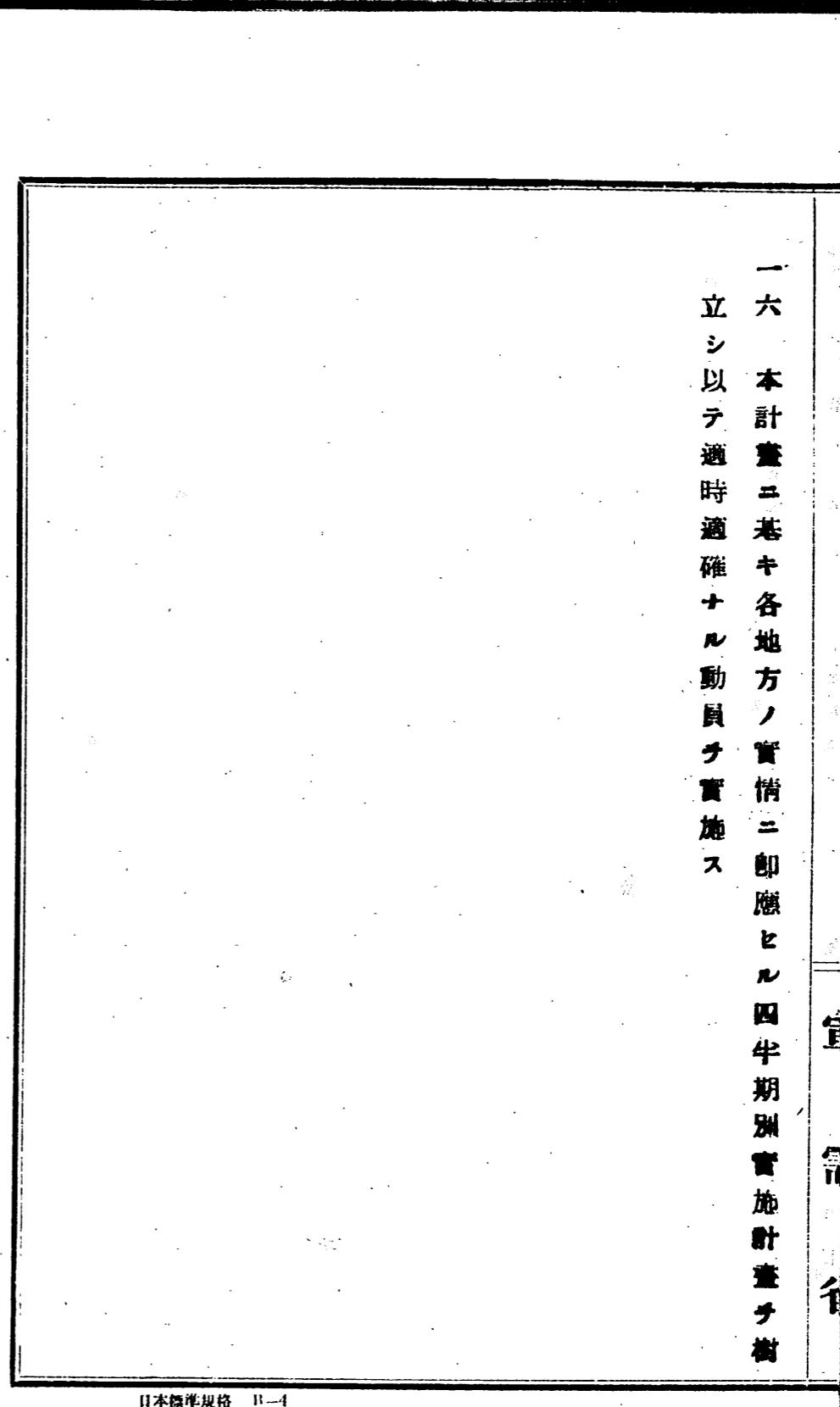
七 前二項ニ關聯シ工場事業場ニ於ケル女子ノ勤勞管理特ニ之ガ保護ヲ強化徹底スル爲特段ノ措置ヲ講ズ

八 學徒ノ通年勤員實施ニ即應シ學校報國隊組織ニ依ル勤員ヲ強化ス

- 九 國民學校高等科及中等學校低學年生徒ヲ含ム學徒ノ勤員強化ニ即應シ受入工場事業場ノ管理態勢ヲ整備充實ス
- 一〇 企業系列ノ整調強化ニ應ジ親工場及協力工場ヲ含ム企業集團内ニ於ケル勞務ノ彼此融通ヲ認メ之ガ機動的活用ヲ圖ル
- 一一 日傭勞務者ノ統制ヲ強化スル爲特段ノ措置ヲ講ズルト共ニ臨時緊急ノ必要アル場合ニ於ケル高度ノ機動的勤勞配置ヲ目的トル勤員組織ヲ考慮ス
- 一二 勤労動員ノ綜合的機動的處理ヲ圖ル爲新ニ法的措置ヲ講ズ
- 一三 工場事業場ニ於ケル勤労ノ實體把握ニ努メ勤勞配置ノ適正化及勤勞管理ノ刷新ニ付指導ヲ強化ス
- 一四 工場事業場ノ各級統率者ノ部下統率力ヲ涵養スル爲之ガ指導訓練ヲ強化ス
- 一五 勤労者援護制度ハ勤労動員ノ擴大實施ニ即應シ割期的ニ之ヲ擴充ス

一六 本計畫ニ基キ各地方ノ實情ニ即應ヒル四半期別實施計畫ヲ樹立シ以テ適時適確ナル動員ヲ實施ス

日本標準規格 B-4



軍令第六八號 起案昭和十九年八月十五日決議昭和十九年八月十六日施

内閣總理大臣  内閣書記官長 

外務大臣  海軍大臣 

大東亜大臣 

農商大臣 

町田國務大臣 

兒玉國務大臣 

総務大臣 

陸軍大臣 

厚生大臣 

文部大臣 

運輸通信大臣 

別紙昭和十九年度國民動員計畫

6

27